

枚方市立図書館

おすすめの子どもの本



2011

2010年1月から12月に出版された中から、特におすすめする本のリストです。
子どもの本に関わる大人の方へお伝えするために作成しました。

本の情報は、書名、著者名、出版名、シリーズ名、図書館での分類記号、対象の順になっています。

平成23年4月発行 枚方市立図書館児童サービス委員会 作成
お問合わせ 枚方市立中央図書館 こどものフロア 電話 050-7105-8121

えほん

かんかんかん



のむら さやか / 文 川本 幸 / 制作 塩田 正幸 / 写真
福音館書店 (0・1・2えほん)
エホン 【赤ちゃん～幼児】

ごちそうの乗った「んまんまれっしゃ」や、いろいろな列車がやってきて踏切を通ります。かんかんかんの踏切の音の後に、次はどんな列車が通るのかわくわくさせられます。登場する手作りの人形たちに温かさを感じる写真絵本です。

くだものあーん



ふくざわ ゆみこ / 作・絵
ひかりのくに(大阪)
エホン 【赤ちゃん～幼児】

いちごをぷつつぷつつさくり、ばななはぺろんぺろんばぁ、おいしいおやつができあがり。それぞれの果物を使ったデザートが素材と共に描かれたあかちゃん絵本。野菜を使った料理の「やさいもぐもぐ」もあります。

ベベべんべんとう



さいとう しのぶ / 作・絵
教育画劇
エホン 【幼児～小学校低学年】

ページをめくると、色とりどりの楽しいお弁当が現れます。リズムのよいタイトルや子どもの関西弁もマッチして、お弁当箱のふたを開けるときのようなわくわく感に満ちています。お弁当を通じた家族のつながりも見えてくる絵本です。

ぴつつんつん



もろ かおり / 絵 武鹿 悦子 / 文
くもん出版
エホン 【幼児～小学校低学年】

あめが つんつん ぴつつんつん。子どもたちが色とりどりの傘とレインコートを身につけて、雨の中で遊びます。どろんこだらけになっても、雨でもとに戻りました。リズムカルな言葉に軽快なタッチの絵柄がよく合っています。

どれにしようかな



つちだ のぶこ / 〔作〕
学研教育出版 (学研おはなし絵本)
エホン 【幼児～小学校低学年】

おもちゃ屋さんで、お気に入りのおもちゃを決めかねる女の子の様子を、カラフルな色彩とリズムカルな文章で描きます。女の子のたのめなおまじないに振り回される神様やおもちゃ達がいりまじり、読み進むうちに盛り上がる作品です。



ノマはちいさなはつめいか

ヒョン ドク / 文 チョウ ミエ / 絵 かみや にじ / 訳
講談社 (講談社の翻訳絵本)
エホン 【幼児～小学校低学年】

戦前の韓国が舞台。段ボールで工作に興じる男の子ノマが主人公です。画風は写実的で余白の美を感じさせます。段ボールの材質がうまく表現され、ノマの愛らしさ、ノマを見守るおかあさんの温かい愛情が丁寧に描かれています。



よるのいえ

スーザン・マリー・スワンソン / 文 ベス・クロムス / 絵
谷川 俊太郎 / 訳 岩波書店
エホン 【幼児～小学校低学年】

夕暮れ時、家族は家に帰ってきました。じきに夜はやってきて、子どもは本の中で遊びやがて眠りにつきます。二色刷りの版画が効果的で、言葉を積み重ねていく伝承詩の手法で綴られた穏やかな散文詩絵本です。



ひみつだから！

ジョン・バーニンガム / ぶん・え 福本 友美子 / やく
岩崎書店
エホン 【幼児～小学校高学年】

飼い猫が夜どこにいているのか疑問に思っていたマリー・エリンは、ある夜パーティーに出かけようとする猫マルコムについていきます。猫の秘密を共有する子どもたちの小さな冒険が独特のタッチで描かれています。



おじいちゃんのもうふ

ミュリエル・ブロック / 文 ジョエル・ジョリヴェ / 絵
ふしみ みさを / 訳 光村教育図書
エホン 【小学校低学年】

おじいちゃんが作ってくれたもうふは、ジョセフの大的お気に入り。彼の成長につれて、もうふも形を変えて寄り添います。ユダヤの昔話をもとにした、やさしい色彩の民族色豊かな版画と、リズムカルな文章の絵本です。



おかのうえのギリス

マンロー・リーフ / 文 ロバート・ローソン / 絵
こみや ゆう / 訳 岩波書店
エホン 【小学校低学年～小学校中学年】

スコットランドの男の子ギリスが、谷間か山か住処を決める日、巨大なバグパイプを持った男が現れます。誰も音が出せないバグパイプを鳴らせたギリスは、バグパイプ吹きになって丘の上で幸せに暮らしました。モノトーンの絵に味わいがあります。



ぬすみ聞き - 運命に耳をすまして

グロリア・ウィーラン / 文 マイク・ベニー / 絵
もりうち すみこ / 訳 光村教育図書
エホン 【小学校高学年～中学生以上】

かつてのアメリカでは、奴隷は物のように売買され、厳しい労働を強いられました。主人の会話を子どもに盗み聞きさせたのは、奴隷たちが運命に対抗する精一杯の方法でした。重厚な絵柄が内容の重さを伝えています。

日本のものがたり



なんかのケロくん

山下 明生 / さく あべ 弘士 / え
のら書店
ヤサシイモノガタリ-ヤマ【幼児～小学校低学年】

かえるのケロくんは「なんか」と言うのが口ぐせです。ある日、ケロくんはふうせんガムをつりざおと交換し、つりざおをせっけんと交換し、どんどん交換していくうちに本当は何がほしいのか気づきます。3話収録。



とどろヶ淵のメッケ

富安 陽子 / 作 広瀬 弦 / 絵
佼成出版社
F-トミ 【小学校中学年】

とどろヶ淵の小さな河童メッケは、仲間が相撲大会に行ったのに留守番をさせられています。ところが、淵に流れ込む滝の水が枯れてしまいました。メッケは謎を解くため上流を目指して旅立ちました。



リリース

草野 たき / 著
ポプラ社 (Teens' best selection 27)
F-クサ 【小学校高学年～中学生以上】

父親のような優秀な外科医になれと、親戚の期待を背負わされた中学2年生の明良は、やりたいのはバスケットだと本心を打ち明けます。思春期に、自我に目覚め、周囲との衝突を繰り返しながらも成長する姿が描かれています。



アギーの祈り

濱野 京子 / 著
偕成社
F-ハマ 【小学校高学年～中学生以上】

国籍を問わず戦争難民を集めた島。教師アギーは、少女ラキに、戦士を鼓舞した伝説の舞姫と同じ才能があると気づきます。対立しながらも成長する子ども達、功利に走る軍人。アギーとラキの運命は？せつなく、力強く、心を揺さぶられる物語です。

外国のものごと



ひよこのアーサーがきえた！

ナサニエル・ベンチリー／文 アーノルド・ローベル／絵
福本 友美子／訳 文化出版局
ヤサシイモノガタリ-ヘン【小学校低学年～小学校中学年】

ひよこのアーサーが突然行方不明になり、雌鶏かあさんは大慌て。そこでふくろうのラルフが名探偵よろしく登場。見事な推理でアーサーを探し出します。カントリー調の挿絵もおおすすめです。



ゴハおじさんのゆかいなお話 - エジプトの民話

デニス・ジョンソン デイヴィーズ／再話 ハグ ハムディ・
モハンメッド・ファトゥーフ、ハーニ・エル サイド・アハマド／絵
千葉茂樹／訳 徳間書店 ミンワ【小学校中学年～小学校高学年】

ロバのために、背にまたがったまま重い荷物をかつぐ話（「ゴハおじさん、市場へいく」）など、昔のエジプトを舞台に、ゴハおじさんのゆかいな活躍が描かれています。布を縫い合わせて作られた挿絵も魅力的です。15話収録。



ゆかいな農場

マルセル・エーメ／作 さくま ゆみこ／訳 さとう あや／画
福音館書店（世界傑作童話シリーズ）
N-エメ【小学校中学年～小学校高学年】

フランスの農場に暮らす姉妹が、動物たちと騒動を繰り返します。愉快なお話のあちこちに、「本当の自由って何だろう」等大切な事がさりげなく散りばめられています。岩波少年文庫「おにごっこ物語」シリーズの新訳版です。



赤ちゃんは魔女

ピアンカ・ピッツォルノ／作 杉本 あり／訳
高橋 由為子／絵 徳間書店
N-ヒツ【小学校中学年～小学校高学年】

時々魔女を輩出するゼップ家では、七人姉妹のかわいい末っ子が魔女だとわかりました。ところが、一人のぐうたら男が呆れる野望をもってゼップ家に近づいてきました。イタリアのからりと明るいお話です。



びんの悪魔

ロバート・ルイス・ステューブソン／作 よしだ みどり／訳
磯 良一／画 福音館書店（世界傑作童話シリーズ）
N-ステ【小学校高学年～中学生以上】

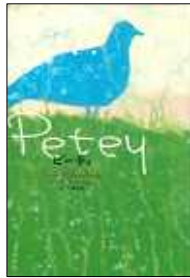
『宝島』の作者による、ハワイ島が舞台のお話です。望みがかなう悪魔のびんは、地獄への恐怖ももたらします。自分を犠牲にしても愛する人を救おうとした夫婦が最後に幸せを得る昔話風小作品で、挿絵も趣があります。



ほこりまみれの兄弟

ローズマリー・サトクリフ / 著 乾 侑美子 / 訳
評論社
N-サト【小学校高学年～中学生以上】

16世紀エリザベス朝のイギリスを舞台に、少年ヒューの成長を生き生きと描いた物語です。当時の自然の繊細さや旅芸人の風俗が丁寧に描写されています。重厚な作風で知られる作家サトクリフ、初期の秀作です。



ピーティ

ベン・マイケルセン / 作 千葉 茂樹 / 訳
鈴木出版 (鈴木出版の海外児童文学
この地球を生きる子どもたち) N-マイ【中学生以上】

ピーティは生まれつき重い脳性まひを患い、偏見や誤った治療法でつらい日々を過ごしています。しかし、彼を理解してくれる介護士や友人たちを得て遅く生きていきます。そのピーティの姿を、明るい描写でじっくりと描き出し、読み応えのある物語です。

知識の本



大きな運転席図鑑 - きょうからぼくは運転手

元浦 年康 / 写真
学研教育出版 (大きなたいけん図鑑シリーズ)
680【幼児～小学校高学年】

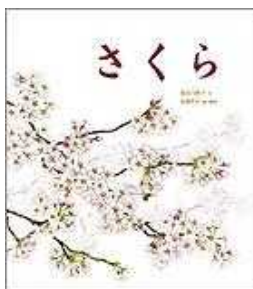
飛行機、新幹線、スペースシャトルなどの運転席が見開き1ページの写真になっています。バスの運転手は乗る前にアルコール検査をするなど、かっこよさだけでなく安全に運転するための工夫も紹介されています。



ぼくのドングリ図鑑 - ひろった・あつめた

盛口 満 / 絵・文 (ちしきのぼけっと 12)
岩崎書店
470【幼児～小学校高学年】

著者が拾い集めた様々な色・大きさ・種類のドングリが、リアルな絵で表現されています。自分で拾ったものと比べるのもよし、ながめるのもよしの気軽に楽しめる図鑑です。



さくら

長谷川 摂子 / 文 矢間 芳子 / 絵・構成
福音館書店 (かがくのとも絵本)
チシキエホン-4【小学校低学年】

一本のソメイヨシノの木が春に花を咲かせ、夏、秋、冬、そして翌年の春を迎えるまでの一年の様子を桜の木自身が詩的に語る知識絵本です。やわらかな色遣いの美しい挿絵が文章とよく合っています。



おすしのさかな

古島 万理子 / 写真撮影 川澄 健、サンシャイン国際水族館
/ 監修 ひさかたチャイルド (しぜんにタッチ!)
チシキエホン-5 【小学校低学年～小学校中学年】

表紙はとてもおいしそうなおすしの写真。おすしに使われる魚の、泳ぐ様子や料理法を紹介します。身近にある題材をうまく使って面白く知識を伝えてくれるシリーズ「しぜんにタッチ！」のなかの1冊です。



しめかざり

森 須磨子 / 文・絵
福音館書店 (たくさんのふしぎ傑作集)
380 【小学校低学年～小学校高学年】

お正月に家の玄関などで見かけるしめかざり。日本各地には様々なしめかざりがあり、いろいろな思いが込められているのです。この絵本では、その作り方や形の意味を、わかりやすく解説しています。



続 しごとば

鈴木 のりたけ / 作
ブロンズ新社
360 【小学校低学年～中学生以上】

プロ野球選手、とうふ職人、花屋、宇宙飛行士などの仕事場。働く人の立ち位置から描かれた仕事場は見る者に新鮮な感動を与え、整然としているようで何気なく散らかった細部の様子まで描かれています。『しごとば』『続々しごとば』もあります。



消防車とハイパーレスキュー

モリナガ・ヨウ / 作
あかね書房 (乗り物ひみつルポ 2)
537 【小学校低学年～中学生以上】

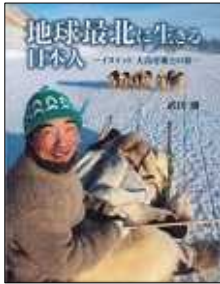
遊び心いっぱいのイラストで、消防署での一日の仕事や消防車両の仕組みなどを紹介しています。原子力発電所や化学工場の事故にも対応でき、人命救助の特殊専門部隊である東京消防庁3本部ハイパーに密着取材したリアルな内容です。



エネルギーってなんだろう

キンバリー・プルベイカー・ブラッドリー / さく
ポール・マイゼル / え やまじ けんじ / やく 福音館書店
(みつけようかがく)
チシキエホン-4 【小学校低学年～中学生以上】

ボールを投げる力は食べ物から生み出されます。例えば、チーズは牛のミルクから作られ、牛は草を食べ、草は太陽のエネルギーを浴びて...というように、ほとんどすべてのエネルギーが太陽から来ていることを、親しみやすい絵とやさしい言葉で伝えています。



地球最北に生きる日本人 - イヌイット大島育雄との旅

武田 剛 / 著
フレーベル館
297 【小学校中学年～小学校高学年】

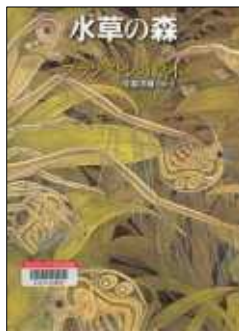
著者は「地球最北の村」でイヌイットとして暮らす大島さんのもとを訪ね、自然を大切にしながら猟をする人々の生活を体験します。地球温暖化の影響で氷の張っている時期が短くなり、伝統的な犬ぞり猟が難しくなりつつある現状などが報告されます。



時間のコレクション

飯村 茂樹 / 写真・文
フレーベル館 (ふしぎコレクション 6)
460 【小学校中学年～小学校高学年】

「時間のコレクション」とは何か？ それは生きもの、植物、里山の変化を定点写真で記録したものです。その数は何と500枚。「一瞬」を切り取って見せることにより、自然の美しさ、素晴らしさを、改めて私たちに教えてくれる本です。



水草の森 - プランクトンの絵本

今森 洋輔 / 絵・文
岩崎書店 (ちしきのぼけっと 10)
468 【小学校中学年～中学生以上】

湖に住む、フナなどのえさとなるプランクトン。そのえさとなる、さらに小さいプランクトン。湖の中の食物連鎖を通して、詳細な精密画のようなイラストで、普段見られない小さなプランクトンたちの生態に迫ります。



神様の階段

今森 光彦 / 著
偕成社
610 【小学校中学年～中学生以上】

インドネシアのバリ島の棚田を、美しい写真と詩的な文章で紹介します。山の神が住むアグン山に連なる田んぼは、自然への感謝が作り出した「神様への階段」。気温が高く、稲刈りと田植えが同時進行し、棚田がパッチワークのように広がる写真は圧巻です。



ぶた にく

大西 暢夫 / 写真・文
幻冬舎エデュケーション
645 【小学校高学年～中学生以上】

黒豚は、小学校から出る残飯を餌に大切に育てられ、出荷され、枝肉からはソーセージが作られます。愛らしい子豚たちの写真と事実に徹した文章から、「食」、「仕事」、そして「生」について考えさせられます。